

新川学びの森天神山交流館の今後について

天神山からの景観を良くし魅力度UP



魚津 市政をチェック!あなたとつくる魚津の未来

NO.215

12月定例会

令和8年3月1日発行

編集/議会だより編集委員会

発行/魚津市議会

〒937-8555

魚津市釈迦堂一丁目10-1

TEL 0765-23-1041

e-mail gikai@city.uozu.lg.jp

しぎかい

だより



常任委員会
給食センター 設備更新計画は
プレミアム付き デジタル商品券
ふるさと納税 寄附増加は見込めるのか

特集

旅行じゃないよ
行政視察だよ

ICT活用で
多様性のある

学びの場を目指せ

富山労災病院
富山地方鉄道

に対する支援について

米騒動の歴史
米倉の利活用方法とスケジュール
子どもたちを
預かる側への支援も必要!

富山労災病院への
支援について

物価高騰対策
について

新年度予算に
物価上昇が
見込まれていないのでは

所有者不明不動産問題を早期に解決せよ

部活動地域展開の現状、指導者等について問う
魚津城址駅と魚津水族館駅で大逆転!

特集

旅行じゃないよ!

行政視察だよ

常任委員会・特別委員会で行った行政視察について報告します



行政視察ってなに？

行政の施策やまちづくりに役立てるために、直面している課題などについて先進的な取組を行っている自治体を訪れ、現地で直接見聞し学ぶものです。行政視察を通じて得られた学びは、議会の意思決定や政策形成に活かしていきます。

企画総務委員会

日程 10月14日(火)～16日(木)

視察事項 地中熱を活用した新庁舎整備について 視察先:佐賀県神埼市

概要

庁舎は地中熱を利用した空調システム等環境負荷軽減策を導入し、効率的な熱源の生産、二酸化炭素排出の抑制、使用電力量や経費の削減に寄与している。補助金活用で初期投資回収計画は5.3年だったが、温暖化の影響で実際は約4年で回収、現在はプラス収支を実現している。

所感

地中熱利用は初期投資が必要だが、冷暖房費の削減や快適な庁舎環境を実現するため、公共施設での有効性を強く実感した。今後、魚津市でも庁舎や公共施設の建替え・改修時に地理的条件やコスト面を考慮し、再生可能エネルギーの導入を積極的に検討する必要があると感じた。



視察事項 移住定住政策と地域コーディネーター制度について 視察先:福岡県糸島市

概要

平成22年の合併後、人口減少に危機感を抱き平成25年に移住専門部署を設置した。平成28年以降は社会増を維持し、主に子育て世代をターゲットに移住支援を行っている。市内15校区へ「地域コーディネーター制度」を導入、転入希望者への情報提供やフォローアップ体制を構築している。

所感

移住者の「受け入れ」だけでなく、「定着」に目を向けた施策展開は、移住者と地域双方に安心感を与え、実効性が高いと感じた。魚津市でも人口減少対策として、地域住民との連携による持続的な受け入れ体制の構築や、中間支援人材の育成・配置が必要であると改めて認識した。

その他の視察先

- 福岡県糸島市(「ZEB Ready」の認証を取得した新庁舎整備について)
- 福岡県古賀市(DX推進、窓口時間短縮の取組について)

産業建設委員会

日程 10月15日(水)～17日(金)

視察事項 道の駅いとまんについて 視察先:沖縄県糸満市 道の駅いとまん

概要

県内最大級の「道の駅」である。8割が地元客で、野菜は地元糸満産(約80%)とこだわっており、鮮度の良さを売り文句にしている。また、足りないものはJAを通して県外から仕入れている。運営費用は4施設(直売所、お魚センターなど)からの負担金とイベント広場使用料が主な収入で、糸満市観光協会が運営する。

所感

新川地域には、人口減少、消滅可能性自治体の存在、交通アクセスの課題がある。厳しい現実の中で、地域住民の生活を支え、地域農業を振興する「小さな拠点」の実現を第一歩として進めるべきと考える。



視察事項 うるマルシェの設置目的及び施設概要について 視察先:沖縄県うるま市 農水産業振興戦略拠点施設(うるマルシェ)

概要

うるま市農水産物に特化した農水産物直売所、飲食施設等の複合機能を有機的に連動させ、スケールメリットを生かした需要喚起と供給拡大の相乗効果を図り、生産品のブランド化による販路拡大、地産地消、地産外販、6次産業化を推進し、経営耕作地及び生産量の拡大、担い手の確保など、第一次産業の持続・振興的な発展に寄与する施設である。

所感

道の駅ではなく、市街地にあり地元民をターゲットにした施設で、顧客はうるま市と沖縄市の客で50%を占める。施設規模は近隣市町の人口なども踏まえた商圈を設定し、施設面積や店舗規模等を決定している。地元に住む方や近隣市町の生活拠点としての機能が果たされていると感じた。

その他の視察先

- 沖縄県かでな町 道の駅かでな(2024年7月にオープンした農産物直売所リトルガーデンについて)
- 沖縄県豊見城市 道の駅豊崎、JAおきなわ直売所 とよさき菜々色畑
- 沖縄県沖縄市 JAおきなわファーマーズマーケット「ちゃんぶる～市場」

民生文教委員会

日程 10月22日(水)～24日(金)

視察事項 障害者支援施設について 視察先:東京都武蔵野市 (社)武蔵野 障害者地域生活支援ステーションわくらす武蔵野

概要

主に重度の知的障害や重度心身障害のある方が対象で福祉サービス事業のほか貸館事業として多目的ホールを地域の福祉団体に開放し、地域に溶け込んだ施設である。武蔵野市と共同で地域生活支援拠点事業を行い、拠点コーディネーター1名が地域にある事業所のネットワークづくりを担う。

所感

貸館事業、ボランティアや実習生の受け入れを通じ、地域との密な交流が重要と感じた。魚津市においても、若い介護従事者の処遇改善が必要不可欠であり、育児介護休暇制度や奨学金返済振替制度のような独自支援策は、福祉分野における担い手確保と質の維持に直結すると思われる。



視察事項 体育館の空調化について 視察先:東京都日野市

概要

令和2年度から工事を実施し、令和7年度に全校(小学校15校、中学校8校)設置完了予定である。空調方式はマルチGHP(ガス)、外側屋根断熱を選定し、3業種での分離発注工事である。体育館屋根面の老朽化改修を合わせて行い、費用対効果が高い工事となった。国、東京都の補助金を活用している。

所感

空調方式の選定や工法について最も良いものを選定し、国の交付金等を活用しつつ、県に対して支援助成を求めていくことが必要である。夏場の活動場所ができたことと喜びの声が届いているとのことである。魚津市でも成果のある体育館改修工事になることを注視したい。

その他の視察先

- 東京都千代田区 東京しごとセンター(指定管理者:(公財)東京しごと財団)(中卒(高校中退を含む)のひきこもり就職支援について)
- 東京都新宿区(一財)日本青年館(田澤義鋪精神と現代の社会教育について)
- 長野県(ゼロカーボン社会共創プラットフォーム「くらしふと信州」について)

関係人口創出特別委員会

日程: 11月4日(火)～5日(水)



視察事項

大地の芸術祭の取組について 視察先:新潟県十日町市

概要

広域行政圏の地域活性化施策を支援する「ニューにいがた里創プラン」に十日町市等が認定を受け、2000年に自然・文化をアートで発信し地域再生を目指す「大地の芸術祭」が開催された。年間の観光客数は約54万人である。

所感

当市で開催されている「富山国際現代美術展」は、多くの人々の関わりを生み出す。関係人口創出のため知恵と工夫を絞り、より文化的で芸術的な、日常に癒しのある地域にすべしと思う。

その他の視察先

- 長野県飯山市(一社)信州いいやま観光局(インパウンド事業の取組について)
- 新潟県南魚沼市(関係人口創出の取組について)

公共施設特別委員会

日程: 11月20日(木)～21日(金)



視察事項

分棟型水族館について 視察先:石川県七尾市 (一財)石川県民ふれあい公社 とじま臨海公園水族館

概要

昭和57年7月に本館が開館した。開館後、改修や新築、増築を段階的に行った経緯で分棟の構成となる。和倉温泉、輪島の朝市、のとじま水族館と観光拠点だったが、能登半島地震により壊滅的な状況となった。

所感

分棟型は段階的改修や施設寿命の設定、防災危機管理の観点から有効である一方、動線の複雑化やコスト増など課題もあり、慎重な検討が必要である。集客は、ミラージュランドや近隣の観光地等と連携した取組が重要と考える。

その他の視察先

- 富山県氷見市 氷見栽培漁業センター(体験・見学のできる栽培漁業施設について)
- 福井県福井市 福井県水産試験場内水面総合センター(体験・見学のできる栽培漁業施設について)
- 福井県坂井市 越前松島水族館(分棟型水族館について)

まちづくり特別委員会

日程: 11月27日(木)



視察事項

北陸鉄道石川線の存続が決まるまでの経緯について 視察先:石川県金沢市

概要

石川線再構築で「みなし上下分離」を導入し、令和7年度から15年間で141億円の支援が決定した。存続、利便性向上し存続、BRT化で比較検討された。今後、全国で国補助申請の増加が予想され、他制度活用や事業優先順位付けが求められる。

所感

本市に影響する富山地方鉄道の再構築問題についても、拙速な判断は避けつつ、早期に議論を進めていく必要性を強く感じた。

その他の視察先

- 福井県永平寺町 まちづくり機ZENコネク(京福電鉄永平寺線廃線跡地の自動運転BRTについて/11月13日(木))

12月定例会は、12月2日(火)から12月19日(金)までの18日間の日程で開会し、令和7年度一般会計・特別会計補正予算や条例の改正などについて審議しました。

可決した主な議案

補正予算 (単位:千円)

議案名と主な内容		補正前の額	補正額	補正後予算額
【一般会計】補正予算(第3号)		22,352,139	1,545,810	23,897,949
主な内容	● ふるさと納税の増加に伴う返礼品等の経費及び基金積立金		600,000	
	● 民設の放課後児童クラブ開設に向けた支援		5,000	
	● 6～9月の豪雨で被災した農林業施設及び市道の災害復旧費		191,126	
	● 財政調整基金への積立て		600,000	
	● 人事院勧告に伴う人件費補正		48,527	
	● その他事業		101,157	
《債務負担行為》	アウトソーシング事業など7件設定		事業ごとに限度額設定	
	新庁舎整備基本計画・実施設計業務委託の限度額変更		事業ごとに限度額設定	
	《繰越明許費》			
	農林業施設災害復旧事業など2件設定		事業ごとに限度額設定	
【一般会計】補正予算(第4号)		23,897,949	207,300	24,105,249
主な内容	● 物価高対応子育て応援手当(国施策)		106,000	
	● 社会福祉施設物価高騰対策支援事業(県連携)		8,879	
	● 保育施設等物価高騰対策支援事業(県連携)		1,121	
	● 飼料価格高騰経営安定緊急支援事業(県連携)		600	
	● 漁業燃料等高騰対策支援事業(県連携)		1,700	
	● プレミアム付きデジタル商品券事業(市独自)		89,000	
【国民健康保険事業特別会計】補正予算(第1号)		3,746,318	99,412	3,845,730
【後期高齢者医療事業特別会計】補正予算(第1号)		1,461,626	469	1,462,095
【介護保険事業特別会計】補正予算(第3号)(介護保険事業勘定)		4,992,102	13,522	5,005,624
【水族館事業特別会計】補正予算(第2号)		282,497	102,251	384,748

12月定例会審議結果一覧

議 案	番号	件名	結果
議 案	第 67 号	令和7年度魚津市一般会計補正予算(第3号)	可 決
	第 68 号	令和7年度魚津市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	
	第 69 号	令和7年度魚津市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)	
	第 70 号	令和7年度魚津市介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	
	第 71 号	令和7年度魚津市水族館事業特別会計補正予算(第2号)	
	第 72 号	行政機構の改革に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	
	第 73 号	児童福祉法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	
	第 74 号	魚津市議会議員及び魚津市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正について	
	第 75 号	魚津市長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の一部改正について	
	第 76 号	魚津市職員の給与に関する条例等の一部改正について	
	第 77 号	魚津市職員等の旅費に関する条例の一部改正について	
	第 78 号	魚津市コミュニティセンター条例の一部改正について	
	第 79 号	魚津市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	
	第 80 号	新川文化ホール条例の一部改正について	
	第 81 号	魚津市水道事業、簡易水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部改正について	
	第 82 号	新型コロナウイルス感染症に伴う水道料金等の臨時特例に関する条例の廃止について	
	第 83 号	第5次魚津市総合計画基本構想の一部改訂について	
	第 84 号	字の区域の廃止について	
	第 85 号	訴えの提起について	
	第 86 号	魚津市村木コミュニティセンターの指定管理者の指定について	
	第 87 号	魚津市上中島コミュニティセンターの指定管理者の指定について	
	第 88 号	魚津市本江地域交流センターの指定管理者の指定について	
	第 89 号	魚津市坪野山村広場の指定管理者の指定について	
	第 90 号	経田漁港の指定管理者の指定について	
	第 91 号	魚津総合公園(魚津水族博物館を除く。)及び早月川緑地の指定管理者の指定について	
	第 92 号	魚津市スポーツ施設の指定管理者の指定について	
	第 93 号	令和7年度魚津市一般会計補正予算(第4号)	同 意
	第 94 号	魚津公平委員会の委員の選任について	
	第 95 号	魚津市固定資産評価審査委員会の委員の選任について	

あなたの声^①が魚津市をつくる^② 議会に声が届いているか、ぜひチェックしてください!

議会を傍聴する

本会議と委員会は、どなたでも傍聴できます。
市民の生活に関わる市の条例や予算などがどのように審議・決定されているのかご覧になりませんか?
市役所4階の傍聴受付で、住所・氏名等をご記入の上、入場してください。

会議録を検索する

ホームページで本会議の会議録をご覧いただけます。
魚津市議会会議録

議会を傍聴する

生中継
● インターネットで見ると
魚津市議会中継

再放送
● NICE TVで見ると
092CH

録画配信
● インターネットで見ると
魚津市議会録画配信

議会だよりを
魚津市LINE公式アカウントから見るができます!

1 LINE友だち登録はこちらから!

2 右へスクロールし、「議会だより」をタップ

常任委員会 審査内容

議案について細かく市担当者に問いただし 専門的かつ詳しく審査!

民生文教委員会

●12月16日(火)
議案第67号~71号、73号、79号、80号、
92号及び93号の審査付託議案の審査



「民生文教委員会」の
質問の全内容は
こちらからチェック!

- 令和7年度魚津市一般会計補正予算(第3号)について
- ◆給食センター運営費について

Q 体系的に設備更新する計画は立てているのか。

A 給食センターは、本年7月で築22年が経過した。大型の厨房機器に関しては、この先数年後の計画を立てており、順次更新していく。ただ、当初予定よりも早く老朽化して更新するケースもあり、毎年、精査しながら計画を進めていく。

- ◆室内温水プール維持管理費について

Q 室内温水プールの件で、電気代を試算されたと言われたが。

A 今年度予算については、1年間の総使用の電気を基に算出した。契約額のデマンド値のオーバーによる電気代の高止まりにあったため、500万円弱増額する。

- 令和7年度魚津市水族館事業特別会計補正予算(第2号)について

Q 寄附金1億円の使い道は。

A 寄附者には、入館者数の増加に繋がる取組に使ってほしいという強い意向がある。この意向を踏まえて、今後詳細を詰めていきたい。



魚津水族館



産業建設委員会

●12月16日(火)
議案第67号、81号、82号、85号、89号~
91号及び93号の審査付託議案の審査



「産業建設委員会」の
質問の全内容は
こちらからチェック!

- 令和7年度魚津市一般会計補正予算(第3号)について
- ◆農林業施設災害復旧事業について

Q 6月と8月の豪雨による災害復旧事業であるが、能登半島沖地震による影響も考えられることから地震による災害として事後申請はできるか。

A 出来ない。今後の災害についても有利な財源を使って補修していく。

- 令和7年度魚津市一般会計補正予算(第4号)について
- ◆漁業燃料等高騰対策支援事業について

Q 市内漁業事業者への燃料費支援は、過去の燃料費に対し支援するのか。

A 燃油価格上昇に備え、漁業者が資金を積み立てている。今回の支援は、漁業者の積立金を県と連携して補助するものである。

- ◆プレミアム付きデジタル商品券事業について

Q 第1弾は2月中旬、第2弾は5月以降の予定であるが、5月は遅すぎないか。

A 皆さんに周知するために5月としているが、第一段階の状況により前倒しは可能であると思っており、今後検討していく。

- その他

- ◆観光交流に関するMOU記念碑除幕式及び2026新北ランタンフェスティバルについて

Q 台湾に行きたい方が結構おられる。次回のサマーフェスティバルの時は、早めに段取りして皆さんにお知らせしてほしい。

A 早めにお知らせするよう努める。

企画総務委員会

●12月17日(水)
議案第67号、72号、74号~78号、83号、84号
及び86号~88号の審査付託議案の審査



「企画総務委員会」の
質問の全内容は
こちらからチェック!

- 令和7年度魚津市一般会計補正予算(第3号)について
- ◆ふるさと寄附推進事業について

Q 今後もふるさと納税の寄附増加は見込めるのか。

A 2026年度税制改正大綱において、ふるさと納税で寄附した際、住民税からの控除額に上限を設けるということで、2027年から適用する方向で検討されていると聞いている。本市への影響等については、高額な返礼品もあるので影響は出るとしており、そういう意味では金額が減ることも考えられる。



- 第5次魚津市総合計画基本構想の一部改訂について

Q 今回の見直しで、将来人口を令和12年に38,000人としていたところ、36,000人とした。基本構想を変えたことにより、基本政策にどのような影響を与えてくるか。

A 人口減少対策について、緩和と適用という観点から政策を進めていかなければならず、今後5年間の新たな目標を整理している。その中で、今後デジタル技術の活用というところは積極的に進めていかなければならないと考えている。



富山労災病院と富山地方 鉄道に対する支援について

一括
質疑

自民党議員会
関口 雅治



質問の全内容はこちらからチェック!

- 富山労災病院に対する支援について

Q 赤字額及び主な要因等の市の認識は。

A 令和6年度は5億7千2百万円余り、平成27年度から令和6年度までの10年間で累計額は22億7千万円余りである。主な要因は、診療報酬が近年の物価や人件費の高騰に見合っていないこと、コロナ禍以降の受診者等の減少などが考えられ、極めて厳しい経営状況にあると認識している。

Q 富山労災病院が提示した「病床機能転換計画」について。

A 令和8年度から急性期病床を190床から103床に、回復期病床を52床から103床に転換することで病床・看護師配置数を削減し、経費を抑える。

- 富山地方鉄道の今後の対応について

Q 富山地方鉄道の収支状況は。

A 富山地方鉄道全体での鉄道営業損益は、令和6年度決算で約8億4千万円の赤字、コロナ禍前の令和元年度1億2千万円から約7倍になっている。

Q 鉄道の老朽化の状況は。

A 運行車両は製造から50年以上、西魚津駅舎や経田駅舎は昭和5年の竣工から95年、また早月橋や片貝川橋梁は昭和11年の設置から89年が経過し老朽化が進んでいる。滑川・新魚津間において今後10年間で13億5千万円の維持費・整備費がかかると富山地方鉄道本線あり方調査で試算されている。

Q 市の財政支援は。

A 12月末に富山地方鉄道あり方検討会において令和8年度の支援について最終確認を行う予定である。令和9年度以降は、市民の方や議会の意見を聞きながら、県や沿線自治体と引き続き協議・検討してまいりたい。

その他質問事項

- 今後の市政運営について



自由民主党
議員会「響」
石崎 一成

ICT活用で、多様性のある 学びの場を目指せ

一問
一答



質問の全内容はこちらからチェック!

- GIGAスクール構想について

Q 令和2年に導入された学習用タブレットの一式更新が行われた。更新後の利用状況は。

A GIGAスクール構想は、ひと言で言えば「すべての子どもたちに、世界とつながる規模の革新的な教育の機会を与えよう」という願いが込められている。本年10月に全ての小中学校で一斉更新を行い、Windows端末からChromebook端末へ切り替えた。児童生徒への連絡や課題の配布等、日常的に端末を通じて行っている。

Q 授業の復習や自主学習についてのタブレット端末の利用想定は。

A 原則、毎日持ち帰りとしており、学校内外を問わず日常的な利用を想定している。デジタルドリルの導入もしており、児童生徒が自主的に学習できる環境を提供している。

Q 学校に通えていない子どもたちへのタブレット端末の活用は。

A 家庭の事情や児童生徒の思いもあるが、端末を使った連絡体制が取れていない場合もある。少しでも連絡が取れるよう、最大限努めていく。

- 鳥獣害対策と緊急統獵について

Q 緩衝帯やゾーニングといった取組が注目されている。本市の造林事業調査で採算が見込めないとされるエリアを活用できないか。

A 平成27年度より水と緑の森づくり税を財源とした下草刈りや広葉樹の除伐、放置竹林整備等の事業を市内10カ所で行なっている。今後、ツキノワグマの行動範囲等も考慮しながら事業区域を選定して整備に取り組むことも重要であると考えている。



富山労災病院への支援について

雄心会
松倉 勇

一問一答

●富山労災病院への支援について

Q 今後3年間で6億円を上限とする支援方針への理解について。

A 10月31日に(独)労働者健康安全機構から支援要請があり、11月11日の議員協議会で概要説明、記者会見を開催した。今定例会ではこの6億円を財政調整

基金に積立する補正予算案を提出している。今後も議会には定例会等の場、市民の皆様には市広報や市HP等を通じて支援の必要性を伝えたい。

Q 赤字が解消されない場合の対応は。

A まずは病床機能再編計画を着実に実行していただき、進捗状況を把握・確認し議会に報告する。3年後に赤字解消できなかった場合は、病院存続について改めて協議する。

全質問チェック！



その他質問事項

- 行政の補助金と固定資産税について
- 台湾と本市の交流提携について



天神山からの景観を良くし魅力UP

よつば
野村 明男

一問一答

●天神山周辺環境整備について

Q 今後、具体的にどのような事業をどのようなスケジュールで取り組む計画があるのか。

A 総務省地域力創造アドバイザー 豊田啓道氏の天神山周辺の地域活性化策についての提案を踏まえ、令和8年度から3か年程度をかけて、天神山を訪れ

た方々が周辺を散策し、山頂から魚津市街や富山湾を眺望できるよう、雑木、支障木、枯損木の伐採や、周辺施設を結びつける散策路の整備などを計画しており、地権者、地域関係者との協議や事業実施のための財源等の確保に努めてまいりたい。

その他質問事項

- 第3期魚津市教育振興基本計画策定委員会について
- 学校の安全管理について
- 観光施策について
- 新川学びの森天神山交流館の今後について

全質問チェック！



所有者不明不動産問題を早期に解決せよ

自民党議員会
寺口 俊光

一問一答

●所有者不明不動産問題について

Q 土地所有者の探索に多大な時間、費用、労力を要するケースが増え、公共事業の進捗の遅れやコスト増が懸念されている。令和4年、所有者不明土地の利用の円滑化等に関する特別措置法(所有者不明土地法)が改正され、経田地区のまちづくり等に活用できないか。

A 現在、進めている経田地区のまちづくりにおいて、地域が希望される道路整備において、道路用地に所有者不明土地があれば、所有者不明土地法の「適切に管理する仕組み」や「円滑に利用する仕組み」について活用を検討してまいりたい。



全質問チェック！



その他質問事項

- 観光振興について



新川学びの森天神山交流館の今後について

自民党議員会
島田 修

一問一答

●新川学びの森天神山交流館について

Q 地域文化・教育・国際交流の場として県外からも多くの利用者がある文化施設が魚津市にあることをどう考えているか。

A 新川地域の文化、生涯学習、国際交流の拠点として多くの方に親しまれてきたことを十分に認識して

いる。市民の皆様が質の高い芸術に触れられるとともに、音楽をはじめとした各種活動の練習場所としても大変意義深い施設であると捉えている。音楽事業の開催時は、市外県外の方々にも本市にお越しいただいており、地域の文化的な活力向上や経済面への寄与につながっていると考えている。

全質問チェック！



その他質問事項

- 子ども・子育て支援金制度等について
- オンデマンド交通について



米倉の利活用方法とスケジュールについて

自民党議員会
大城 章仁

一問一答

●旧十二銀行魚津支店(米倉)について

Q 現時点で当局がイメージしている利活用方法、およびスケジュール前倒しによる早期検討の可否について問う。

A イメージしている利活用方法については、歴史的価値を踏まえ、その恒久的な保存と魚津に起こった

米騒動の歴史について長く後生に伝えていくための施設とし、更に魚津城址などを含めた周辺地域の賑わい創出できる施設としての利活用も併せて考えていく。スケジュールは市の関係部署において検討を行うことで連携し、出来るだけ早く準備を進めてまいりたい。

全質問チェック！



その他質問事項

- 火災対策について
- 会計年度任用職員について



子どもたちを預かる側への支援も必要！

市民自治をめざす会
宮坂 昌利

一問一答

●令和8年度行政経営方針について

Q 「安心・安全な暮らしを守り子どもを地域全体で育てるまちの実現」目指すために、具体的に保育・教育の質的向上や経済負担の軽減についてどのような施策を計画しているのか。

A 「切れ目のない子育て支援の推進」、「子育て環境

の整備」、「学校教育の充実」の施策で、具体的には保育士確保に関する補助事業の実施、保育料無償化の継続や、学童保育の充実などの取り組みを実施する。

Q 預ける側だけでなく、預かる側への支援も必要ではないか。

A 預ける側、預かる側双方が取り組みやすい環境整備を今後検討していく必要がある。

全質問チェック！



その他質問事項

- 带状疱疹及び带状疱疹後神経痛(PHN)について
- 病児病後児保育について
- 成果連動型民間委託(PFS)について



物価高騰対策について

公明党
中瀬 淑美

一括質疑

●物価高騰対策について

Q 重点支援地方交付金の活用方針と、市民への支援の時期は。

A 物価高騰の影響を受ける生活者や事業者に対し必要な支援として、「物価対応子育て応援手当」、「福祉、畜産、水産など市民の生活を支える各事業者へ

の支援」、「プレミアム付きデジタル商品券」を補正予算案で計上した。子育て応援手当、デジタル商品券は2月中の実施を目指し、事業者への支援は年度内に完了できるよう準備を進めていく。

Q 追加支援の検討は。

A デジタル商品券は2回に分けた実施を予定している。幅広い視野に立ち施策を検討してまいりたい。

全質問チェック！



その他質問事項

- 持続的で安定的な介護サービスにむけて
- 子育て支援について
- 防災体制強化とDIG訓練の推進について
- 防犯カメラ等の設置について



新年度予算に物価上昇が見込まれていないのでは

自民党議員会
浜田 泰友

一問一答

●令和8年度行政経営方針について

Q 予算要求基準において、物価上昇分が十分に見込まれていないのではないかと。

A 現下の物価高騰や人件費の上昇を踏まえると、地方公共団体が行う公共調達において物価や労務費等の価格転嫁を促進していくことは大変重要

であり、適切な予算を措置する必要性は、市としても十分に認識している。予算要求通知では「経常的事務経費」について、「前年度当初予算額プラスマイナス0パーセント」としつつも、「物価や人件費の上昇分は所要額を要求可能」としている。

その他質問事項

- 市役所業務改革について
- 新庁舎整備について
- 空き家対策と狭あい道路解消について

全質問チェック！



部活動地域展開の現状、指導者等について問う

日本共産党
岡田 龍朗

一問一答

●部活動地域展開について

Q 魚津市の部活動地域展開の現状は。

A 運動部活動では陸上など9競技で実施している。今年度当初では市内生徒111名が加入しており、アンケート調査では約7割が満足であると回答している。その他部活動も令和8年度の移行を目指してい

る。文化部活動は部活動指導員制度も活用しながら地域展開を目指してまいりたい。

Q 指導者確保等はどうなのか。

A 地域クラブの指導者は確保している。指導者は登録制で、今年度実施の9競技では、教員を含め65名の登録がある。指導者の育成には、資格の取得費用補助などを整備している。

全質問チェック！



その他質問事項

- 富山労災病院について
- 医療と介護について
- 農業について



魚津城址駅と魚津水族館駅で大逆転！

立憲
越川 隆文

一括質疑

●富山地方鉄道廃線問題について

Q 地鉄廃線を好機に！米騒動の米倉や魚津城址の潜在力は大きい。あいの風とやま鉄道の宇奈月直通運転と電鉄魚津駅や西魚津駅をあいの風駅舎へ転換することで得られる経済効果は10年間で72億円(AIの試算)である。魚津市のピンチをチャンス

に変えるこの事業に取り組む考えはないか。

A あいの風とやま鉄道への駅舎改修については一つのプランと認識している。今後も並行区間のあり方について検討していく中で、考えてまいりたい。

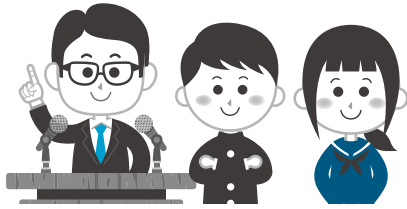
全質問チェック！



その他質問事項

- ふるさと納税業務について
- 富山労災病院支援策について

市内中学3年生 市議会傍聴体験



12月11日(木)・12日(金)

魚津市内の中学3年生が市議会12月定例会の代表・個別質問の傍聴を体験されました。

社会科公民分野の授業の一環で、地域の課題に関心を持ち、主権者意識を高めてもらおうと、魚津ライオンズクラブが企画された事業です。東部中学校121人、西部中学校128人の生徒たちが議場を訪れ、議員の質問、市長や市幹部の答弁に真剣に耳を傾けていました。

傍聴した感想を紹介します

議会傍聴をして魚津の現状を学んだ。議会は多くの人が長時間話し合っていて決めており、それで私たちの生活が守られたり、住みやすくなったりすると分かった。選挙権を得たら市のために絶対投票したいと思った。

魚津市のために何度も何度も議会を開いて、よりよくしてくれていることが分かった。魚津市の未来がかかっている議会はとてもかっこいいと感じた。

議会傍聴を通して議員の方々の姿勢や議論の論点を肌で感じることができた。議会という場は市民の意見を反映する責任の重さが常にあること、地方自治が民主主義の学校と呼ばれることに納得できた。

初めて議会を傍聴してたくさんのことを学ぶことができた。特に、自分の意見を伝えるためには考えをしっかりと固めておくことが大切だと感じた。私も意見をしっかりと伝えることができるようになりたい。

議会を傍聴して議員と市職員の方々の魚津市をよりよくしたいという想いが感じられ、私も魚津市のためにできることを考え、小さなことでも取り組んでいきたいと思った。今、選挙権はありませんが、政治に興味を持ち、投票できるようになった時には誰に投票すると魚津市がよりよくなるのか見極め、信頼できると思った人に投票したい。

市議会では議員の方々が私達の学校生活に関する話し合い等をしていて、大人が私たちのために真剣に話し合いをしてくれているのを見て、私たちの生活は大人の手によって守られていることが分かった。それに応えるために私は、今精一杯勉強して立派な大人になろうと決意した。

議会が始まる前、議員さんは爽やかな挨拶とともに議会に登場。魚津市の課題を赤裸々に述べておられた。議会は思いのぶつかり合いだ。交わす言葉一つ一つがよりよい魚津をつくっていくのだろうと実感した。

関係人口創出特別委員会 当局と意見交換会

12月19日(金)

行政視察報告、担当課の取組や現状報告を共有するため、意見交換を行いました。

地域に継続的・多様な形で関わる人々が関係人口ということであるが、その成果を測る指標の設定は難しく、今回の意見交換会を通して、人と人とのつながりの強化、データに基づいた観光DXの推進、関係人口の活躍の場の創出など、今後の取組の方向性を見いだすことができ、有意義な意見交換となった。

◆行政視察報告については3ページに掲載してあります。



今後の議会日程をチェック! 令和8年3月定例会 ※会議の予定は変更する場合があります。

2/27 金	本会議開会	午前10時 (提案理由説明)	3/16 月	予算特別委員会	午後1時30分
	予算特別委員会	午後1時30分(現地調査)	17 火	民生文教委員会	午前10時
3/9 月	本会議	午前10時 (代表・個別質問)		産業建設委員会	午後1時30分(現地調査)
10 火	本会議	午前10時 (個別質問)			午後2時30分
12 木	予算特別委員会	午後1時30分	18 水	企画総務委員会	午前10時
13 金	予算特別委員会	午前9時	23 月	本会議	午後1時30分(討論・採決)

行政視察で来市された議会

【埼玉県久喜市議会 総務常任委員会】(11月4日(火))
・書かない窓口について

【長崎県長崎市議会 公明党】(11月5日(水))
・魚津水族館のリニューアルについて

【栃木県佐野市議会 議員1名】(11月11日(火))
・トイレレーラー運用について

【北海道室蘭市議会 経済建設常任委員会】(11月11日(火))
・魚津水族館の運営状況及び取組等について

【宮城県石巻市議会 公明会】(11月13日(木))
・電子地域通貨「MiraPay」について

【富山県黒部市議会 総務文教委員会】(11月28日(金))
・廃校の利活用について

会議日誌

※(特)は特別委員会

10月	11月	12月	1月
22日 24日	30日 31日	4日 5日 11日 12日 16日 17日 19日	5日 19日 21日
民生文教委員会行政視察	公共施設(特) 議会活性化検討会 関係人口創出(特) 関係人口創出(特)行政視察 議員協議会 まちづくり(特) まちづくり(特)行政視察 公共施設(特)行政視察 議会運営委員会 議会活性化検討会 関係人口創出(特) まちづくり(特)行政視察 まちづくり(特)行政視察 議会運営委員会 本会議(提案理由説明) 全員協議会 議会だより編集委員会 本会議(代表・個別質問) 全員協議会 本会議(個別質問) 各派代表者会議 民生文教委員会 産業建設委員会 企画総務委員会 議会運営委員会 本会議(討論・採決) まちづくり(特) 関係人口創出(特)	議会だより編集委員会 議員研修会 議員協議会 企画総務委員会 議会だより編集委員会 関係人口創出(特) まちづくり(特) 本会議(討論・採決) 議会運営委員会 企画総務委員会 産業建設委員会 民生文教委員会 各派代表者会議 本会議(個別質問) 全員協議会 本会議(代表・個別質問) 全員協議会 議会だより編集委員会 本会議(討論・採決) まちづくり(特) 関係人口創出(特)	議会だより編集委員会 議員研修会 議員協議会 企画総務委員会 議会だより編集委員会 関係人口創出(特) まちづくり(特) 本会議(討論・採決) 議会運営委員会 企画総務委員会 産業建設委員会 民生文教委員会 各派代表者会議 本会議(個別質問) 全員協議会 本会議(代表・個別質問) 全員協議会 議会だより編集委員会 本会議(討論・採決) まちづくり(特) 関係人口創出(特)

議場見学

税金の使い道などを学びました

税金探検団 経田小学校6年生

●11月12日(水)

経田小学校6年生の皆さんが「税金探検団」として議場見学に来られました。議場では市職員から議会の役割や税金の使い道などについての説明を聞き、議会の仕事への理解を深めていただきました。また、実際に議長、議員、市職員の席に分かれて座り、簡単なディベート体験を通して、議会を身近に感じていただきました。



議員研修会

開催日
1月19日(月)



講師

拓殖大学 政経学部社会安全学科
河村 和徳 教授

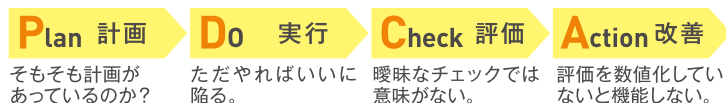
講演
内容

予算決算の
あり方について

議員研修会では、EBPM(証拠に基づく政策立案)について学びました。政策の企画をその場限りのエピソードに頼るのではなく、政策目的を明確化したうえで合理的根拠に基づくものとするのです。PDCAは以下の課題があることから、証拠に基づくPDCAサイクルを確立し、政策のコスト・効果等の見える化を目指すべきとのことでした。

議会は、わかりやすい納得感のある政策づくり、効果の見える化に努めてまいります。

〈PDCAの課題〉

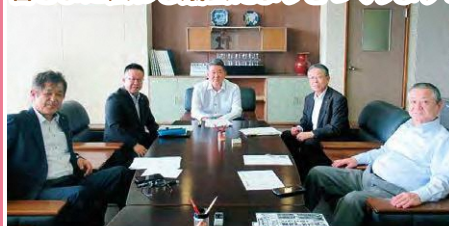


E エビデンス **B** ベース **P** ポリシー **M** メイキング + 可視化
確かな証拠をもとに、より良い政策へ

議会だより編集委員会

委員長 八倉 啓正臣
副委員長 島田 修
委員 宮坂 昌利
大城 章仁
久保田 満宏

皆さまに伝わる議会だよりをつくります!



編集後記

昨年から、市民の皆さんにとって読みやすく親しみやすい「しぎかいだより」を目指し、紙面のデザインを見直してきました。まだ至らない点もありますが、議会の内容を分かりやすく伝えることを大切に、工夫を重ねています。今回は、少し楽しく読んでいただける内容も取り入れました。今後ご意見を励みに、より良い紙面づくりに努めてまいります。

(島田 修)

より良い紙面づくりのため、
ご意見、ご感想などをお寄せください。 TEL 0765-23-1041 FAX 0765-23-1056

魚津市議会事務局